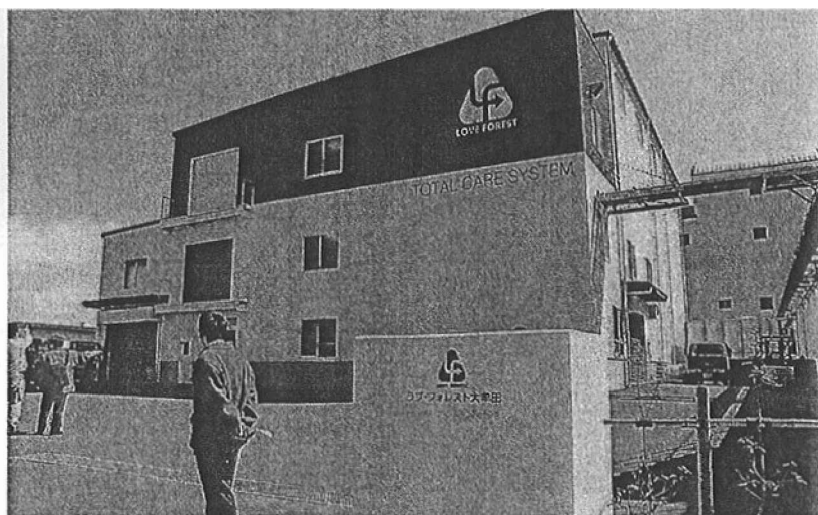


平成17年3月26日(土)



全国初の紙おむつリサイクル事業を始めた
トータルケア・システムの

紙おむつ再生 工場操業開始

大牟田市

高齢化に伴い使用量が激増している紙おむつの再生資源化を目指しているトータルケア・システム（福岡市）が福岡県大牟田市の大牟田エコタウンに建設していた全国初の紙おむつリサイクル工場が操業を開始した。

新工場は、紙おむつを薬剤で溶かし、水分吸収

が回収できるという。イナゴを予定している。

同社は福岡県南部を中心に、病院や老人ホームから使用済み紙おむつを集めて処理。九月からフル稼働させ、年間売り上げは約三億円を見込む。長は「福岡発の技術が大牟田で育て、全国展開を目指す」と述べた。